ISO 9001
認証取得

shindaiwa

取扱説明書

防音型高圧洗浄機

（ホースリール付仕様）

目　　次	頁
1．安全上の注意	2
2．仕様	3
3．各部の名称	5
4．購入時の組立て	7
5．装備機能と操作	11

⚠ 注意

安全のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
また、いつでもご覧いただけるよう、大切に保管してください。

JE730MVR-PU
X750807-0600

はじめに

このたびは、新ダイワの防音型高圧洗浄機をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書はホースリールに関する事項のみを記載しております。洗浄機本体については、別途付属の洗浄機本体の取扱説明書をお読みください。

- この取扱説明書は、本機を安全に正しく使用していただくために作成しています。本機の取り扱いを誤りますと事故や故障の原因となりますので、ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みください。

- 本機の取り扱いは、この取扱説明書の内容を理解し、安全な取り扱いができる人が行ってください。

- 本機を貸し出すときは、必ず取扱説明書を添付してください。

- 取扱説明書は、いつでもご覧いただけるように大切に保管してください。

■この取扱説明書では、注意事項のランクを下記のように区分しています。

⚠注意：取り扱いを誤ると、中程度の傷害や軽傷を負う可能性がある場合、および物的損害が発生する可能性がある場合。
＜注意＞：本機の保護と、本機の性能を十分に発揮させるための注意事項。

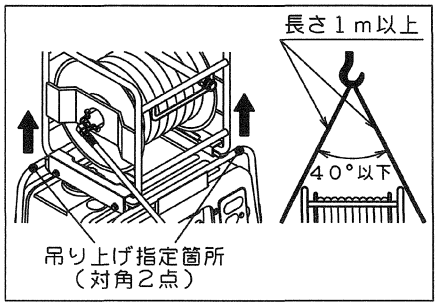
- 『⚠注意』に記載した事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

MEMO

MEMO

1．安全上の注意

⚠注意：けが（JE730MVR）

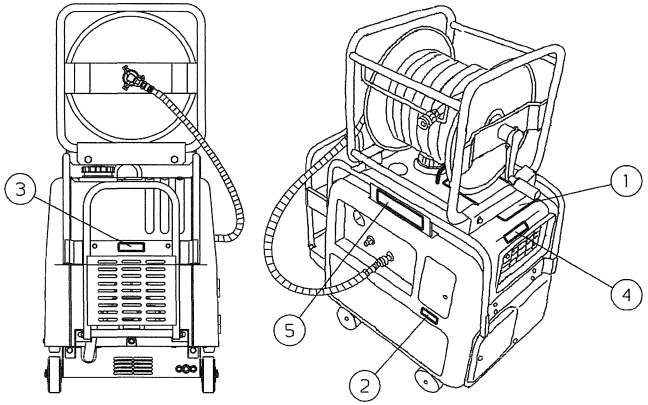


- 本機を吊り上げるときは、必ず取り付けフレームの吊り上げ指定箇所（４ケ所）のうち、対角２点で吊り上げてください。
  取手やホースリールなど指定箇所以外で吊り上げると、本機が破損して落下することがあります。
- ワイヤロープやチェーンは吊り角度が４０度以下になるように、クレーンのフックから吊り上げ指定箇所までの長さが１ｍ 以上のものを使用してください。吊り角度が４０度を超えると、ホースリールを押さえつける力が大きくなり、破損するおそれがあります。

■警告ラベル貼付位置

警告ラベルが見えにくくなったり破損したときは、新しいラベルを指定場所に貼りかえてください。ラベルの注文は（　）内の番号で注文してください。

① 排気ガス中毒（品番 19402-00333）
② 高電圧（品番 19402-00139）
③ けが（品番 19402-00189）
④ やけど（品番 19402-00112）
⑤ けが（品番 19402-00353）



2. 仕様

モデル		JE730MVR
ポンプ	名称	MW3HP60B
	圧力 (MPa {kgf / cm^2})	6.9 {70}
	吐出量 (L / min)	30
	回転速度 (min^{-1}{rpm})	1800
	潤滑油の種類 / 容量 (L)	ガソリンエンジン用 (SD 級以上) / 0.52
	吸込液の種類 / 温度	清水 / 常温
エンジン	名称	GM231L
	形式	空冷 4 サイクル OHV ガソリンエンジン
	連続定格出力 (kW / min^{-1}{PS / rpm})	3.7 / 1800 {5.0 / 1800}
	排気量 (L)	0.215
	燃料の種類	自動車用レギュラーガソリン
	潤滑油の種類 / 容量 (L)	ガソリンエンジン用 (SD 級以上) / 0.9
	始動方式	セル・リコイルスターター式
	スパークプラグ	NGK　BP5ES
装備・機能	メーター	圧力計　積算時間計
	調圧	アンローダーバルブ
	エア抜き	自動エア抜きバルブ
	スローダウン	スローダウンバルブ
	自動停止	オイルセンサー（警告ランプ付）
	吸水ストレーナー	円筒形：メッシュ 100
	ホースリール	あり
バッテリー		GS ユアサ / YTX7L-BS
燃料タンク容量 (L)		約 12
連続定格運転時間 (時間)		6
外形寸法 L x W x H (mm)		815 x 494 x 697（ホースリール非装着時）
乾燥質量 (kg)		86（ホースリール非装着時）
付属品	吸水ストレーナー	円盤形：メッシュ 30
	吸水ホース	3/4" x 3m
	余水ホース	1/2" x 3m

（ホースリール搭載時）

外形寸法 L x W x H (mm)	815 x 494 x 1083	
乾燥質量 (kg)	103 （吐水ホース 3/8" x 20m）	106 （吐水ホース 1/2" x 20m）

＜注意＞

- 吐水ホースを巻取るときは、必ずホースを整列させながら巻取ってください。整列させずにホースを巻取ると、ホースの巻径が大きくなり給油口に手が届かなくなったり、ホースがねじれやからまりを起こし、破損する原因となります。

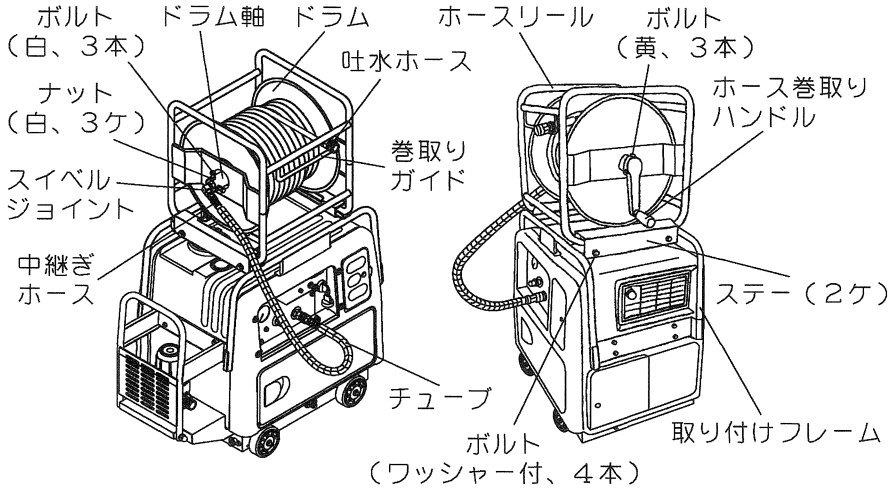
(2) 吐水ホースを引き出す場合

⇩ ホース巻取りハンドルを左回転させて、吐水ホースを引き出します。

＜注意＞

- 吐水ホースを引き出すときは必ず車輪を固定し、本機コントロールパネル側より行ってください。それ以外の方向や、車輪を固定させずにホースを引き出すと、本機が動いて転倒や破損の原因となります。

＜組立て完成図＞



5．装備機能と操作

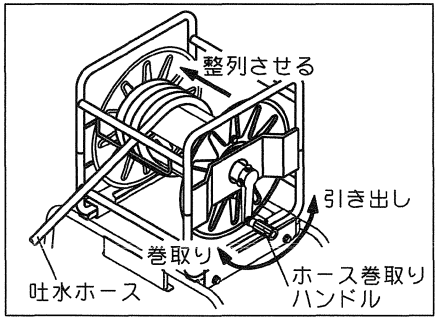
5－1．ホースリール（JE730MVR）

⚠注意：けが

- ホース巻取りハンドル以外の部分に手を触れて吐水ホースの巻取り、引き出しを行わないでください。ドラムや巻取りハンドルの柄などで手を挟むおそれがあります。
- 吐水ホースが巻取られたまま本機を運転すると、振動でホースが擦れるほか、ねじれやからまりを起こし、破損することがあります。運転前には、必ず吐水ホースをドラムから全て引き出してください。

(1) 吐水ホースを巻取る場合

① ホース巻取りハンドルを右回転させて、吐水ホースを整列させながら、ドラムに巻取ります。



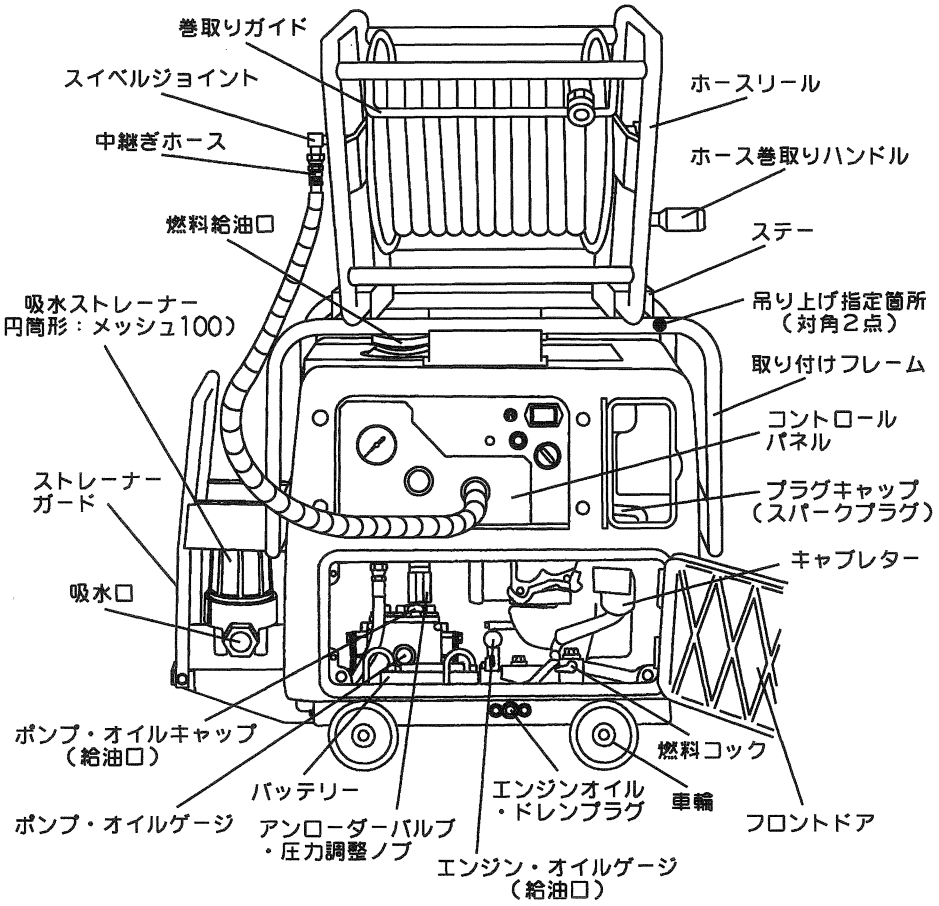
＜ホース、噴射ガンセット＞

モデル	J-ACC320LA	J-ACC420LA
本機吐水口用カプラー	3/8" ソケット	1/2" ソケット
吐水ホース（カプラー付）	3/8" x 20m	1/2" x 20m
噴射ガン（カプラー付）	バリアブルノズル／ノズルチップ 1/8MCP198	

＜ホースリール＞

モデル	JHR-3/8H	JHR-1/2H
スイベルジョイント	3/8" （アダプタ、中継ぎホース付）	1/2" （アダプタ、中継ぎホース付）

3．各部の名称



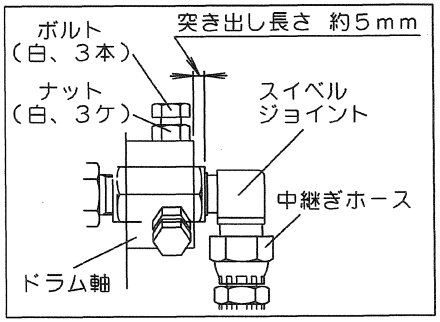
② はずしたカプラーニップルを、中継ぎホースのユニオンナットに接続します。

③ 吐水ホースのユニオンナット側を、巻取りガイドからドラムの内側に挿入し、ドラム軸の中を通して外に出します。

④ 吐水ホースのユニオンナットに、中継ぎホースのスイベルジョイントを接続します。

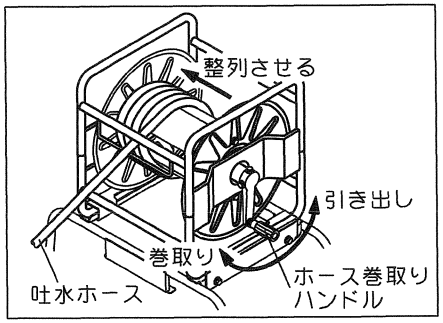
⑤ 中継ぎホースに、本機付属のチューブを挿入します。

⑥ スイベルジョイントをドラム軸に固定します。スイベルジョイントはドラム軸から 5mm 程度出るように、またドラム軸の中心にくるように、ボルト（白、３本）を均等にねじ込んでセットし、ナット（白、３ケ）を締め付けます。



⑦ 中継ぎホースを本機吐水口に接続します。

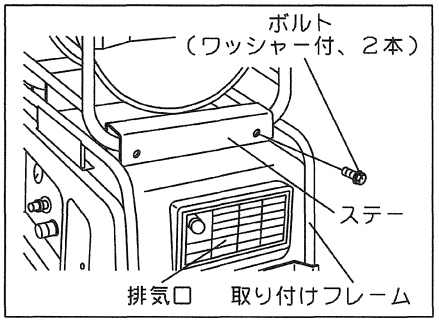
⑧ ホース巻取りハンドルを右回転させて、吐水ホースを整列させながら、ドラムに巻取ります。



＜注意＞

- 吐水ホースを巻取るときは、必ずホースを整列させながら巻取ってください。整列させずにホースを巻取ると、ホースの巻径が大きくなり給油口に手が届かなくなったり、ホースがねじれやからまりを起こし、破損する原因となります。

⑩ 排気口側のステーと取り付けフレームの穴位置を合わせ、ボルト（ワッシャー付、２本）で本締めします。

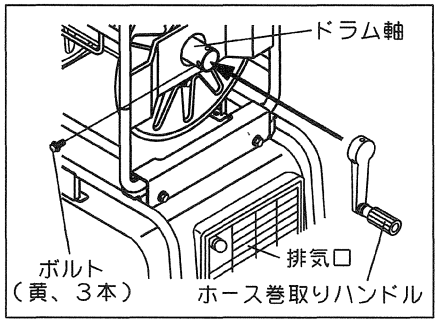


⑪ 手順⑧で仮締めしたボルト（ワッシャー付、２本）を本締めします。

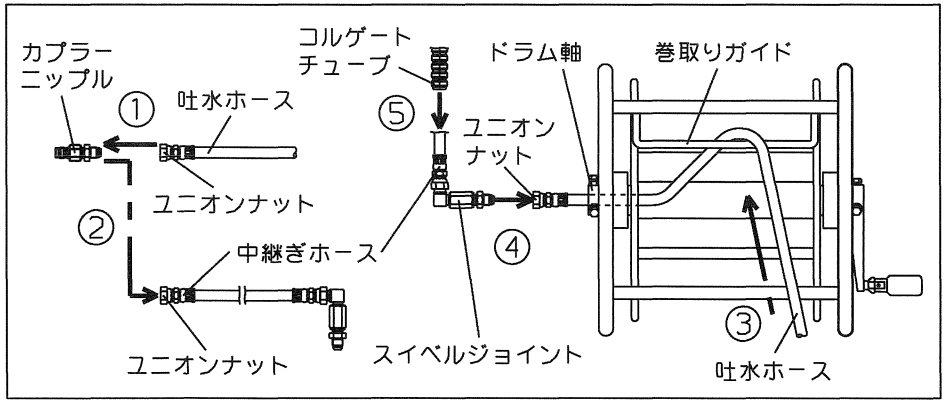
(2) ホース巻取りハンドルの組み込み

① 排気口側のドラム軸からボルト（黄、３本）をはずします。

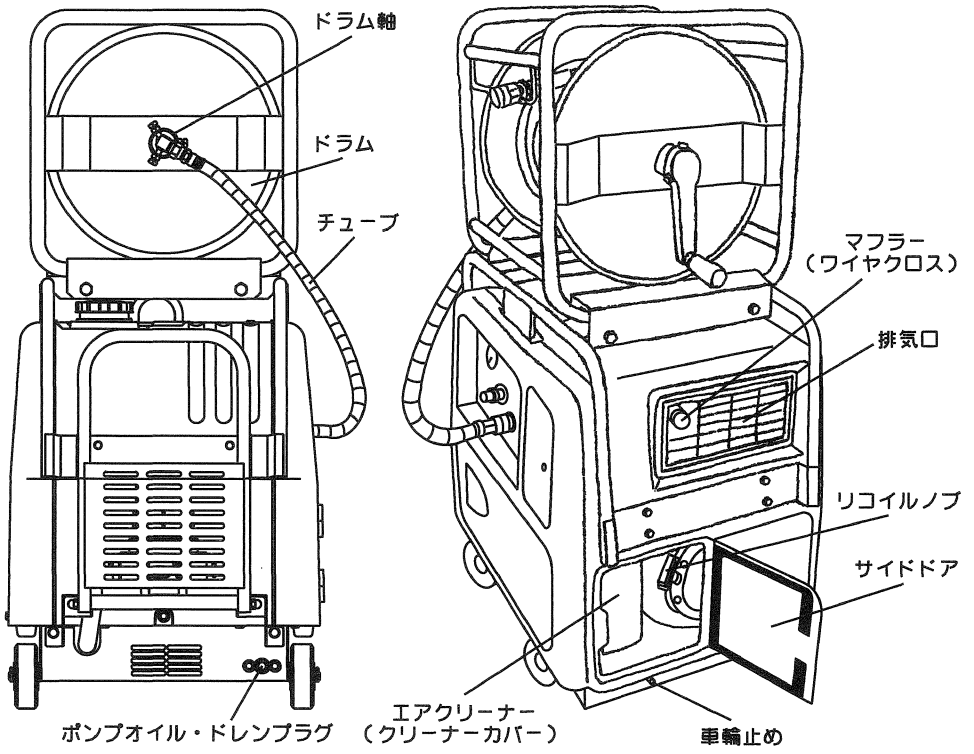
② ホース巻取りハンドルをドラム軸に差し込み、はずしたボルト（黄、３本）で固定します。



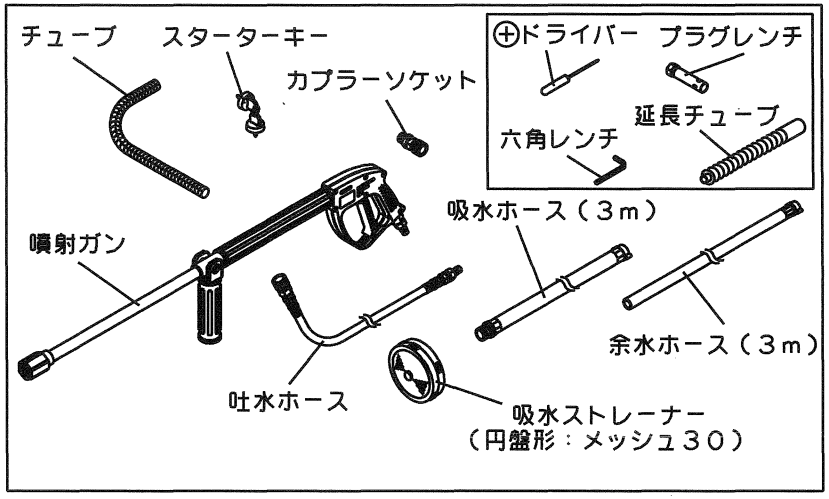
(3) 吐水ホースの組み込み



① 吐水ホースに接続されているカプラーニップル（本機取り付け側）を、ユニオンナットをゆるめてはずします。



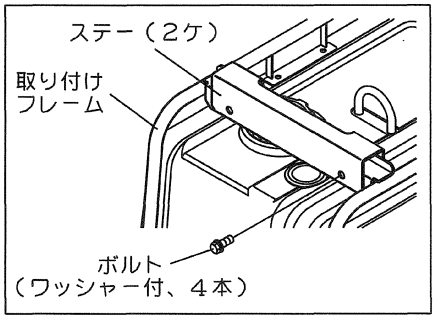
＜付属品＞



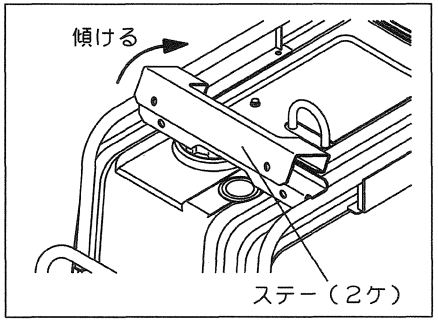
4. 購入時の組立て

(1) ホースリールの固定

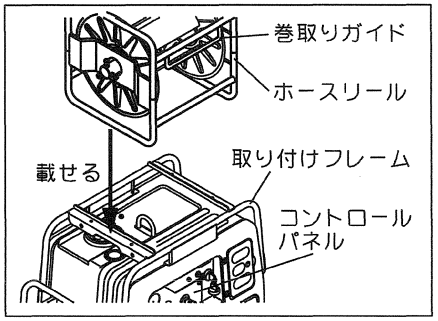
1 取り付けフレーム上部にステー（2ケ）を固定しているボルト（ワッシャー付、4本）をはずします。



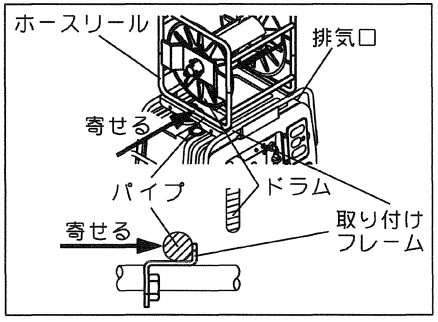
2 ステー（2ケ）を内側に傾けてはずします。



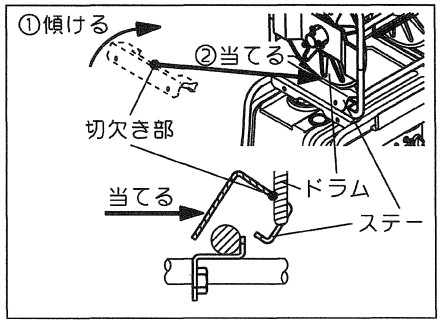
3 ホースリールの巻取りガイドを本機コントロールパネル側に向けて、取り付けフレームに載せます。



4 ホースリールのパイプ部が取り付けフレームに当たるまで、本機排気口側に寄せます。

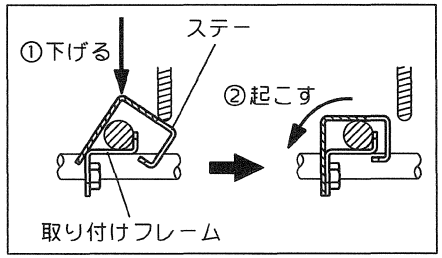


5 ステーを手順 2 ではずしたときと同様に傾けて、切欠き部をドラムの下部に当てます。

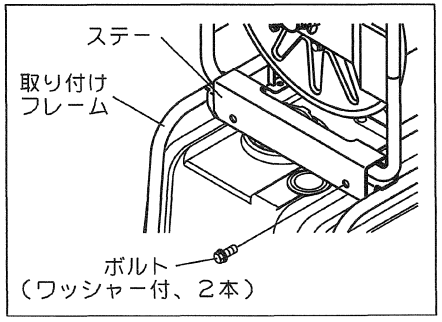


6 ステーが取り付けフレームに当たるまで下げます。

7 ステーを起こします。



8 ステーと取り付けフレームの穴位置を合わせ、ボルト（ワッシャー付、2本）で仮締めします。



9 排気口側のステーを手順 4 ～ 7 に従って、固定位置にセットします。

<注意>

- 排気口側のステーを固定位置にセットするときは、ホースリールをストレーナーガード側へ寄せてください。
  ホースリールを排気口側に寄せたままだと、ステーがホースリールのパイプ部に干渉し、ステーを固定位置まで下げることができません。